

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名 赤十字・献血促進事業		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 市民人権 局 市民生活 部 市民協働 課		評価責任者(課長名)		片山	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	昭和 47 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成15年に施行された「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」により、地方公共団体には献血について必要な措置の実施が規定されており、市民の生命を守る観点からも、若年層の献血者数の減少が近年課題となっている中、本市が献血推進協議会を通じて献血の推進に取り組む必要がある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	献血可能な堺市民、特にこれからを担う若年層。			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	輸血血液の計画的な確保、献血思想の普及およびその推進を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	安全な血液製剤の安定供給の確保及び、市民の献血への理解と献血推進を図るため、校区自治連合会を中心とした市民で構成する堺市献血推進協議会に対し、補助金を交付する。			
	10	直接実施以外の主な支出先	堺市献血推進協議会			

Ⅲ. 投入量

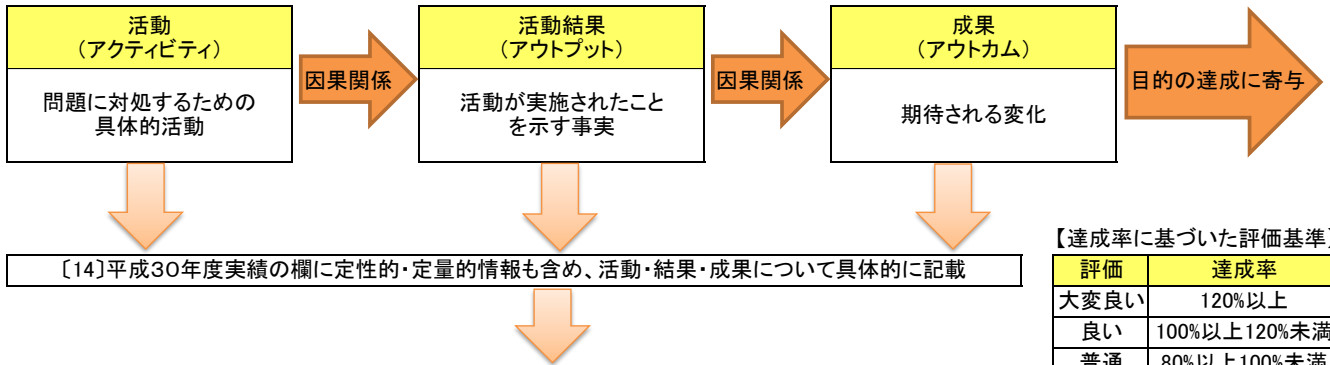
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	500	500	500	500	
	主な事業費内訳	堺市献血推進協議会事業補助金	千円	500	500	500	500
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
	12 人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,050	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,600	4,600	4,600	4,550		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	赤十字・献血促進事業	シート番号	07-07
-------	------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	地域献血の献血協力者数については2,117人であった。また、堺市献血推進協議会の主催で実施した街頭広報活動に136人の参加があった。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		地域献血における献血協力者	人	目標値	2,200	1,985	1,958	2,180
				実績値	1,927	1,901	2,117	
				達成率	88%	96%	108%	
	評価	普通	普通	良い				
	算出方法・設定根拠など		目標算出方法＝前年度実績の3%増					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		献血街頭広報活動の参加人数	人	目標値	180	182	158	140
				実績値	177	153	136	
達成率				98%	84%	86%		
評価	普通	普通	普通					
算出方法・設定根拠など		目標算出方法＝前年度実績の3%増						

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
17	校区自治連合会の協力により、地域献血の献血協力者数は2,117人となり目標を達成することができた。街頭広報活動の参加者については、天候の影響等もあり、目標を達成することができなかった。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。